

「日日是好日」

賀茂小学校長 小田加奈子

賀茂小学校では、年に何度か職員や児童に実施日時を知らせない避難訓練を行っています。九月一日が防災の日であることから、9月当初に各学級で地震発生時の心構えや避難経路等について学級指導をしました。しかし、夏休み明けすぐに避難訓練をするとは限りません。本年度は、運動会直前に実施しました。運動場で運動会の練習をしている学年や、賀茂っ子農園に行っている学年もあった中で、地震発生の訓練放送が流れました。

運動場の真ん中でうずくまりダンゴムシのポーズで身を守る子。机の下にもぐり机の脚をしっかりと握りしめる子。学級指導を思い出し、対応することができました。

その後、運動場へと避難しました。両手は空いた状態で避難できるとよいと思うのですが、まだまだ暑い時期だったこともあり、登校時にヘルメットをかぶって来た子は一部だけ。ヘルメットの多い多くの子は、近くにあった物の中から頭を守る物を選び、両手で持った状態で避難しました。ヘルメットをかぶって登校していたとしても、ロッカーの中に入れてあるヘルメットをいつでもかぶれるとは限りません。いざというときに大切な頭を守りつつ、安全に避難できるように日頃から考えさせたいと思います。

ある日の朝のことです。けがをしてしまったため、通学班ではなく保護者とともに登校してきた子がいま

した。保護者が荷物を持ち、サポートしながらの登校でした。運動場を昇降口に向かって歩く姿を見つけた同じ学年の子どもたちは、教室の窓から手を振り、声をかけていました。その姿を運動場で見ていた私は、誰か荷物を持つのを手伝ってくれればいいのにと思いつつ、昇降口に向かいました。昇降口に着き、私が声をかけようとしたときです。けがをした子と同じ学年の子が一人、階段を駆け下り、保護者が持っていた荷物を素早く受け取り、教室までもっていつてくれることとなりました。私が昇降口に行った意味はなくなってしまうのですが、困っている人のために考え、動けた子がいたことをとてもうれしく思います。

十一月三日に行われる賀茂校区文化祭には、例年各学年の図工作品と競書大会の作品を展示していただいています。しかし、今年度、豊橋市の競書大会の日程が変更になり、校区の文化祭には間に合わなくなってしまうしました。そこで今年度は、競書大会の作品の代わりに理科のスケッチ展の作品を出品することになりました。それから、『子とともに ゆう&ゆう』十月号の巻頭四ページには、カメラレポートとして、賀茂小学校のどろんこ体験、田植え等の記事が掲載されました。その四ページのパネルも掲示していただく予定です。

また、五年生が華道体験学習で挑戦した作品も小学校体育館に飾っていただくことになっています。是非多くのかたに足を運んでいただき、見ていただきたいと思います。